

## 「介護フェスタ」

～見て・触れて・気づく 介護福祉の魅力発信・啓発・体験型イベント～

中村直樹<sup>1)</sup>

### 1. 事業の概要

本事業は、本学が令和4年度青森県 福祉・介護人材確保対策事業補助金（以下、補助金とする）を申請・取得し、令和4年11月3日から11月13日にかけて県内3会場のべ5日間にわたり開催したものである。厚生労働省が制定している毎年11月11日（いい日、いい日）の「介護の日」に併せて、地域住民や介護福祉に興味をもつ小・中学生、高校生などを対象に、介護のことを知り、理解を深め、一緒に考えることを目的に、平成29年度より本事業を企画・実施しており6周年目となった。本年度も補助金を取得し、以下に挙げる県内3か所（東青地区、中南地区、西北五地区）の商業施設を会場に、福祉・介護の仕事の大切さと魅力を伝えるための「介護フェスタ」を実施したので、このことについて報告する。

### 2. 開催日時・場所

- 第1回目（五所川原市会場）  
令和4年11月3日（祝・木）  
10：00～16：00  
ELM（エルムの街）本館2F エルムホール
- 第2回目（弘前市会場）  
令和4年11月5日（土）・6日（日）  
10：00～16：00  
イオンタウン弘前樋の口 ライトオン前特設会場
- 第3回目（青森市会場）  
令和4年11月12日（土）・13日（日）  
10：00～16：00  
マエダガーラモール 1F 特設会場

### 3. 開催内容

新型コロナウイルス感染症感染防止体制を整え、以下のイベントなどを進行した。

#### 1) 福祉〇×クイズ大会

各日とも3～4回を基本としてそれぞれ約20分間、介護保険制度や認知症、感染症予防、車椅子の操作方法などの内容に焦点を当てたクイズ大会を開催した。筆者が司会者を務め、〇×形式で来場者に回答してもらう形式により実施した。

#### 2) MC×若手介護福祉士&介護福祉学生トークセッション

各会場とも、11月3日・5日・12日の午後1時から約60分間、メインステージを会場にMC（進行役）と若手介護福祉士及び介護福祉学生によるトークセッション



写真1

1) 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科（〒036-8102 青森県弘前市小比内3丁目18-1）



写真2 福祉〇×クイズ大会

(以下、トークセッションとする)を開催した。MC役として、五所川原市会場は筆者、弘前市会場と青森市会場は若手介護福祉士(本学卒業生)の安達央帆氏がそれぞれ担当した。また、若手介護福祉士(本学卒業生)と介護福祉学生(本学別科 介護福祉科1年生から選抜)を各1名ずつゲスト出演してもらった。

冒頭で、下田肇学長のビデオメッセージ(挨拶)の後、「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン<sup>1)</sup>」の内容を解説し、その後、MCの進行にあわせながら、ゲストの自己紹介、仕事や勉強の内容紹介などの後、介護福祉士を目指したきっかけ、短大(養成校)で介護を学んでみての感想、講義などで調査した便利な福祉機器・用具の紹介、介護福祉士として働くことの楽しさや魅力、仕事する上で抱える課題や克服策などについて、「つらいこと、大変なこと、また、経験上困ったこと」・「楽しいこと、介護の仕事をしている喜び、経験上のノウハウ・キャリアアップ」といったように、一つずつ題を出しながら進行した。セッションの最後にはまとめとして、事前に準備したフリップに「私の決意」を書いてもらい、来場者に向けて自己の抱負を述べてもらった。



写真3 トークセッション

### 3) ミニ講座「介護と防災を考える」

各会場とも、11月3日・5日・6日は午前11時30分から、6日・13日は午後1時からそれぞれ約30分間、

メインステージを会場に、本学救急救命学科及び地域安全防災研究所の教職員(中川貴仁・荒谷雄幸・鳴海圭佑・久保浩介・前田大樹)及び救急救命学科学生(大畑翼・矢野純太・一戸亨・佐々木幹太)によるミニ講座「介護と防災を考える」を開催した。冒頭で講師より、もしも災害が起きた時に介護場面においてどのような行動がとれるか、またその備えとしてどのようなことに取り組んでおけばよいのかなどについて講義をしてもらった後、自宅における入浴介護場面を想定したミニ寸劇を披露した。高齢男性が入浴中にヒートショックを起こし救急隊員に引き継ぐまでの場面を想定し、浴槽からの搬出法や毛布・シーツなど自宅にあるものでの応急的な運搬方法などについて実演し、最後に来場者にも体験してもらった。



写真4 ミニ講座「介護と防災を考える」

### 4) 企画展「介護施設・事業所におけるBCP(業務継続計画)」

令和3年度の介護報酬改定により義務化となった介護施設・事業所におけるBCP(業務継続計画)の作成方法や留意点などをまとめたポスター「利用者・職員・事業所を守る! 今から始めるBCP」を展示した。なお、本記事の掲載にあたっては、月刊誌『月刊DAY』(株式会社QOLサービス)の許可の下、実施した。



写真5 企画展「介護施設・事業所におけるBCP(業務継続計画)」

## 5) 展示相談会「歯の健康と介護予防」

本年度新たに、本学口腔衛生学科の教員（早川和江・小山俊朗・山本裕香子・佐藤五代子・鹿内真澄）の協力の下、「歯の健康と介護予防」と題した指導・相談ブースを設けた。健康寿命を延ばすための口腔ケアについて、歯科医師及び歯科衛生士から直接指導や相談ができるコーナーとして来場者に立ち寄ってもらった。



写真6 展示相談会「歯の健康と介護予防」

※以下、紙面の都合上、タイトルと記録写真のみ掲載する。

- 6) 介護福祉がよくわかるパネル展示
- 7) 介護レクリエーション体験
- 8) 防災グッズ 展示コーナー
- 9) 介護福祉機器・用品体験・相談コーナー
- 10) イベントリーフレット・福祉の仕事ガイドブック・オリジナル介護マンガ冊子 配布
- 11) 介護学生による学習成果発表
- 12) その他

- 新型コロナウイルス感染防止への対策・対応
  - ①手指消毒用アルコール噴霧器設置、②ソーシャルディスタンス及びマスク着用・手指消毒の啓発ポスター掲示、③来場者アンケート回答時に使用するバイナダー及びペンのアルコール除菌
- 来場者プレゼント（無料配布）
  - ①防災ミニボトル、②キャンペーンティッシュ、③介護食（レトルト食品やゼリーなど）



写真7 会場全体の様子（五所川原市会場）



写真8 介護福祉がよくわかるパネル展示



写真9 介護に関する相談対応

## 4. 効果

### 1) 来場者アンケートの実施

来場者にアンケートを実施し、3会場合計365名から回答を得た（令和3年度比13%減）。アンケート内容は、性別、年代、住所地などの基本属性に加えて、パネル展示などを閲覧する前と後とは、介護福祉に対するイメージがどのくらい変化したかについて、「楽しさ」・「魅力」・「理解度」・「興味」の4項目について測定した。また、意見・感想について自由記述欄を設けた。以下、アンケート結果と分析について記す。なお、アンケートへの回答は来場者の任意である。

### 2) 各設問に対する回答結果

#### 問1 回答者の性別

- 男性130名、女性235名（計365名）

#### 問2 回答者の年代

- 上位順に、30歳代84名、40歳代61名、50歳代54名、20歳代45名、などであった。また、女性の来場者が約64%、男性が36%であった。

#### 問3 回答者の住所地

- 上位順に、弘前市165名、青森市112名、五所川原市

31名などであった。

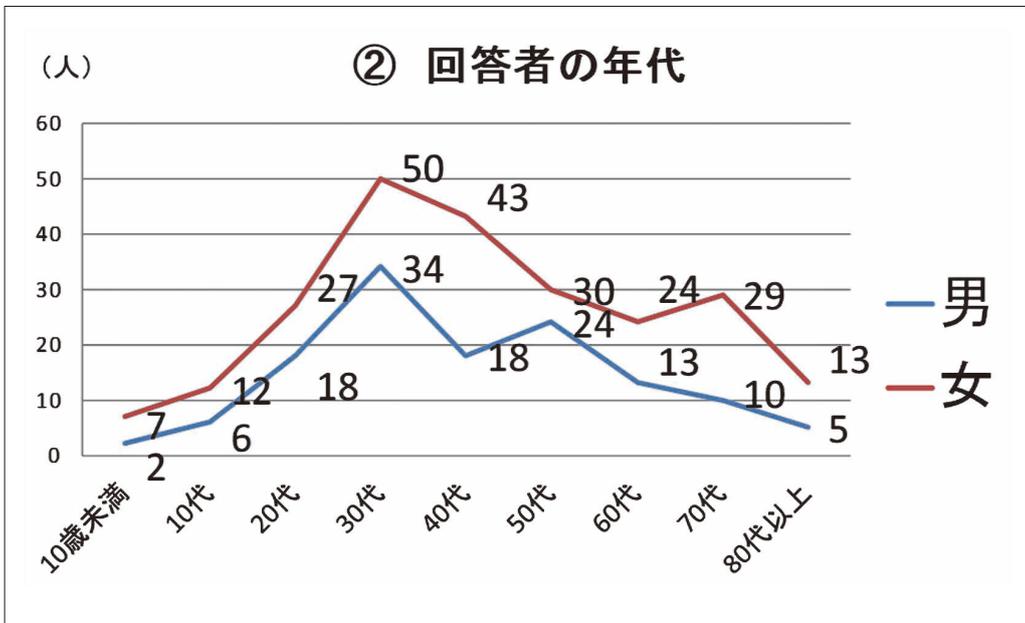
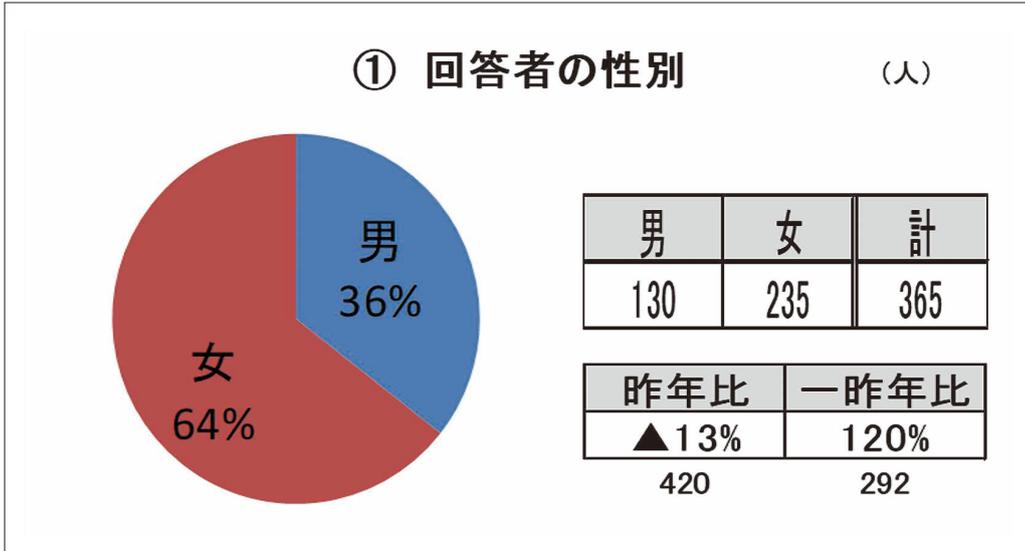
問4 展示閲覧など前後の介護福祉に対するイメージ変化

- 項目「楽しさ」・「魅力」・「理解度」・「興味」のうち、「理解度」・「興味」については「とても楽しかった」な

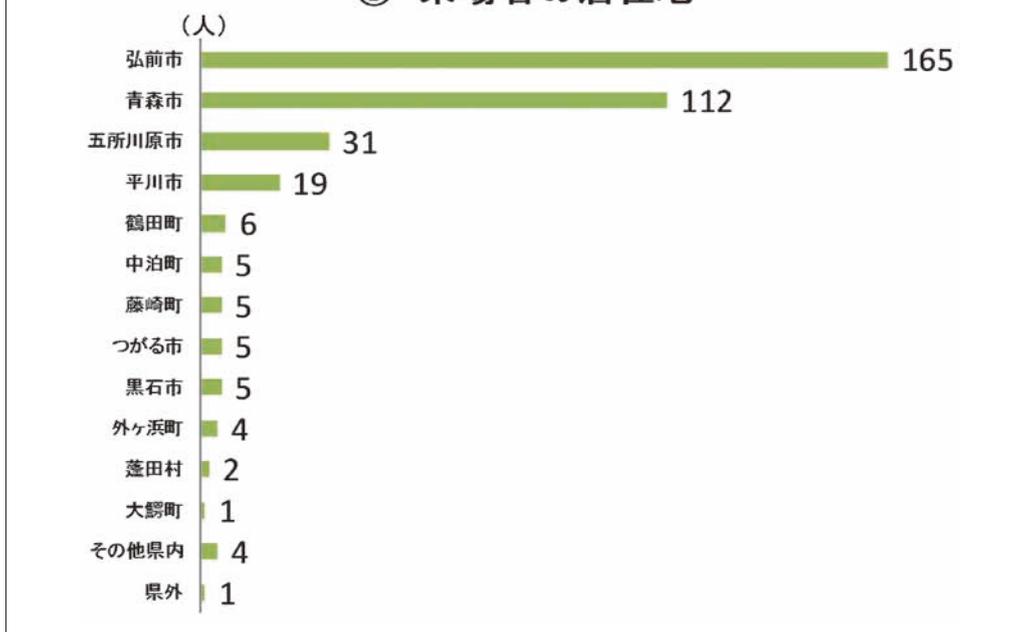
どの第1位に値する項目が一番多く、「楽しさ」・「魅力」については「楽しかった」などの第2位に値する項目が多い結果となった。

問5 意見・感想

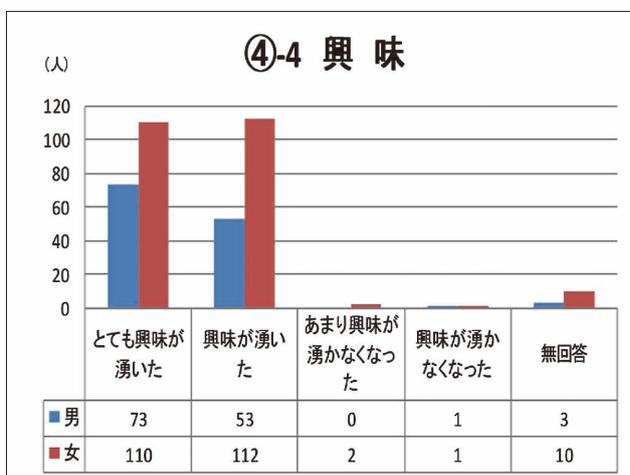
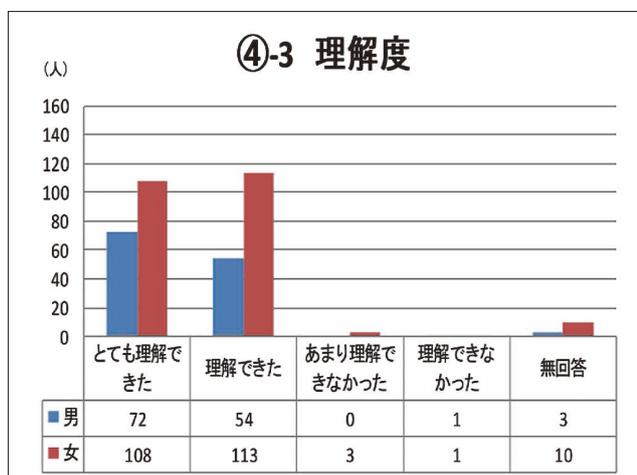
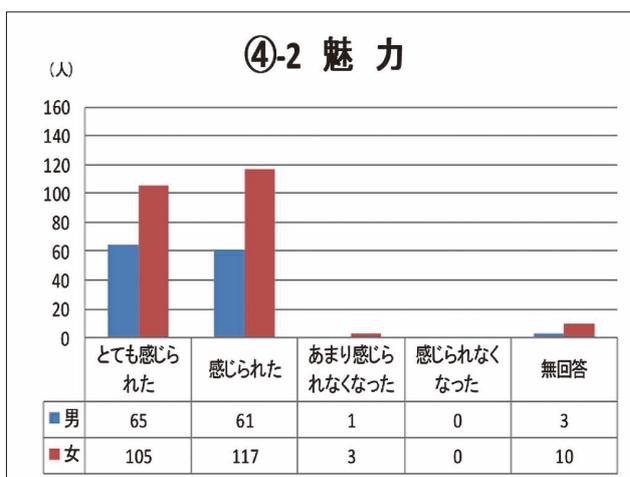
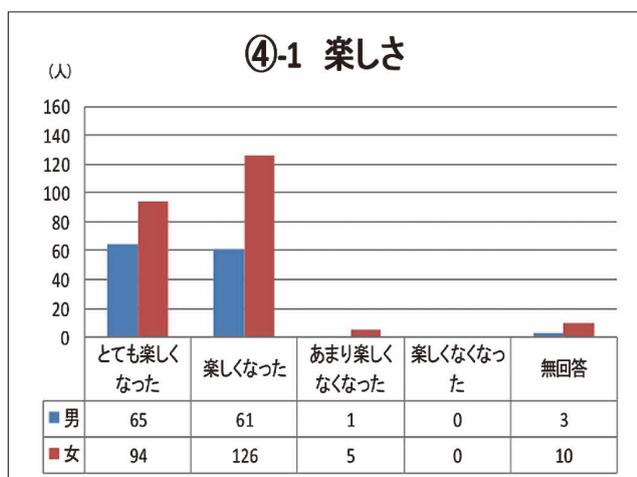
- ・全年代を通して計54名の記述があった。



### ③ 来場者の居住地



### ④ 介護フェスタパネル展示などの閲覧前後での介護福祉に対するイメージ変化



⑤意見・感想

年代	性別	内容（原文）
10歳未満	男性	ゲーム楽しかった。
10代	男性	かいごのことがよくわかり、たすかりました。
	女性	救急講座の劇が良かった。
20代	男性	こういった企画が増えたらいいなと思います。
	男性	楽しかった。
	男性	頑張ろうと思いました。
30代	男性	様々な情報があり、勉強になりました。
	男性	〇×クイズで介護離職の数の多さに驚きました。すべての人が生き活きと暮らすために、介護の制度や環境が向上してほしいです。
	男性	ミニ講座、寸劇がとても素晴らしかった。もしもの時に備えて、日頃より、意識していきたい。
	男性	褥瘡対策のベッドをもう少しすべる材質にして欲しい。板を入れるのが大変。放射線技師より。
	男性	クイズが楽しかった。
	男性	防災講座すばらしかった。防災の意識が高まりました。
	男性	同じ業界で頑張っておりますが人手不足で悩んでおります。介護のイベントを通じて業界を盛り上げてくださり感謝しています。ぜひ、継続してやっていただきたいです。
	女性	父が要介護者なので介護福祉に関する制度・サービスに助けられています。外出時のくつを購入するのがいつも大変なので、そういった展示があると良いと思いました。
	女性	介護のイメージが良くなりました。
	女性	すばらしい!!
	女性	〇×クイズにも参加しました。おもしろく介護のしくみについて学びました。
	女性	景品なんですけど、日用品やふつうのお菓子があっても良いと思います。大学で音楽療法を専攻していたこと、高校時代にホスピスでのボランティア活動を体験していたこと、祖父が胃がんのため入院先で亡くなったことから、介護には前から興味がありました。そんな私にとって、とても良い勉強になりました。
	女性	すごいですね。
	女性	ダンボールのベッドを実際に体験できたのがよかった。
	女性	おんぶひもを初めて見て、びっくりしました。
	女性	私も介護現場の職員です！頑張らしましょうね。
	女性	クイズがおもしろかったです。
女性	介護の仕事をはなれて数年、今どんな感じなのか、最新の情報などを知ることができました。	
40代	男性	トークセッション、若い方の頑張っている、楽しんで仕事されている事がとても伝わってきました。学生さんも頑張してほしいです。
	女性	介護現場で仕事をしていますが、時々、若い方の考えなど見ることができる場があるのは、ありがたいです。
	女性	みなさんやさしくてたのしかったです。
	女性	後輩達ががんばれ!!
50代	男性	若い方が頑張っていて、とても気持ちが良いですね。介護をもっともっと盛り上げてほしいです。
	男性	緊急簡易トイレとかプライバシーに配慮されていてとてもいいと思います。各グッズの一般的なおおよその値段や介護保険による補助率とかがわかるといいです。
	男性	少し見学したら、特訓してみる。
	男性	わかりやすいです。
	女性	口腔ケアの大切さがよくわかりました。
	女性	歯の先生のおかげです。
	女性	老人制度と身障制度が別にならない日が来ると良いと思います。
	女性	これから重要な部分の仕事となると思います。心ある方頑張ってください。
女性	レンタルできる福祉用具が色々あることに興味が湧きました。	
60代	女性	相談できて良かった。
	女性	スタッフが親切でキビキビしていた。内容がとても良く勉強になった。
	女性	親の介護もあり、勉強になりました。
	女性	たまたま通りがかり興味を持ちました。とても楽しく学ばせていただきました！相手の世界観に合わせた声掛けが大事等、身に沁みます！また、ぜひこういうイベントを開催してくださいね！
	女性	とても優しく、対応も心地よく拝見いたしました。貴学の発展を願っております。
	女性	大変参考になりました。
70代	女性	勉強になりました。
	男性	歯科衛生のブースもできて良かったと思います。
	女性	すでに利用している物、これからお世話になる物など、必要性を感じます。
	女性	MC役わかりやすく、すばらしい！
	女性	クイズ大会での手の消毒の仕方について、教えてくれてよかったです。
	女性	自分もいつそうなるか、不安で…。
80代以上	女性	もっと早く知っていたら、友達を誘えたのに。
	女性	とても参考になりました。
	男性	日々、身体に変化を感じるようになって、いつどんな形で介護を受けなければならなくなるか不安ですが、今日で何かふっきました。
	女性	参考になりました。
	女性	話をきいて勉強になった。

## 5. まとめ

引き続きコロナ禍における「介護フェスタ」開催であったが、感染対策を万全にイベントを終了することができた。今年度新たに実施した企画展「介護施設・事業所におけるBCP（業務継続計画）」及び展示相談会「歯の健康と介護予防」についても、会場内での聞き取りやアンケート結果からも高評価であったことがうかがえた。今後もタイムリーな情報発信に努めていくとともに、介護福祉士養成機関として、引き続き、福祉・介護人材確保に向けて寄与していきたい。

最後に、補助金の事務に際しご指導いただいた青森県健康福祉部健康福祉政策課、会場をお貸しくださった各商業施設の受入担当者、介護福祉機器・用品及びパネル展示、リーフレットやグッズ類などの作成に際しお世話になった関係業者、広報宣伝にご協力いただいた各報道機関及び行政機関、ご来場くださった多くの方々に心から感謝申し上げる次第である。

### ・役割分担（敬称略）

#### 1) トークセッション出演者

	11/3(祝・木) エルム	11/5(土) イオンタウン	11/12(土) マエダガーラ
MC	中村 直樹	安達 央帆	安達 央帆
若手介護福祉士	八木橋梨恵子	福士 桃菜	成田 光治
介護福祉学生	松原茉莉菜	中島 奎	貝森 心音

#### 2) 教職員・学生スタッフ

	11/3(祝・木) エルム	11/5(土) イオンタウン	11/6(日) イオンタウン	11/12(土) マエダガーラ	11/13(日) マエダガーラ	その他 準備日など
企画担当	中村 直樹					
事務担当	葛西祐二郎					
教職員 スタッフ	戸来 睦雄 早川 和江 中川 貴仁 相馬 陽子 福士 尚葵 荒谷 雄幸 山本裕香子 佐藤五代子 久保 浩介 前田 大樹	戸来 睦雄 山口かおる 相馬 陽子 福士 尚葵 山本裕香子 鹿内 真澄 鳴海 圭佑 久保 浩介 前田 大樹	戸来 睦雄 工藤 雄行 小山 俊朗 相馬 陽子 山本裕香子 鹿内 真澄 鳴海 圭佑 久保 浩介 前田 大樹	戸来 睦雄 相馬 陽子 福士 尚葵 前田 大樹	戸来 睦雄 早川 和江 工藤 雄行 小山 俊朗 相馬 陽子 福士 尚葵 前田 大樹	戸来 睦雄 中村 聡 工藤 雄行 相馬 陽子 山口 敬義 佐藤 吉彦
学生 スタッフ	貝森 結衣 木村 日奈 中島 奎 奈良岡凜太郎 松原茉莉菜 大畑 翼 矢野 純太 一戸 亨	貝森 結衣 木村 美奈 中島 奎 奈良岡凜太郎	木村 美奈 櫻庭 肇	貝森 心音 鎌田 結瑞 大畑 翼 矢野 純太 佐々木幹太	貝森 心音 鎌田 結瑞 田中恵梨子 松原茉莉菜 中島 奎 奈良岡凜太郎 大畑 翼 矢野 純太 佐々木幹太	古川 晴花 竹内 彩乃

## 文 献

- 1) 青森県：青森県福祉・介護人材確保定着ブランドデザイン（解説編）. 13-19. 2016.
- 2) 公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会：近い未来の介護福祉士.  
<http://kaiyokyo.net/future/index.html>（最終閲覧日 2022/12/20.）